

総務委員会 2024 結果および 2025 計画・組織

組織 計 7 名 * 順不同・敬称略

メンバー	氏名	理事/ 会員	所属
委員長	鈴木 康久	理事	杉野服飾大学
事務長	市川 智美	会員	文化ファッション大学院大学
委員	櫛下町 伸一	理事	文化ファッション大学院大学
	増田 大助	理事	ファッションビジネス学会事務局長
	菊原 政信	会員	フィルゲート㈱ ※杉野服飾大学
	岡田 絵梨奈	会員	香蘭女子短期大学
	大泉 明子	会員	慶應義塾大学・文化学園大学院卒業

活動報告

目標	■2024 年度活動計画 ・活動計画の主要四点 ①各支部相互の情報共有と各所属組織内における情報の拡散。 ②各支部一本化計画を含めた運営改善について有機的に関与していく。 ③作成した会員増加策のアップデートを図り、更に具体的なアクションプランに繋がる活動計画を組み上げていく。 ④その他 FB 学会の活動及び発展に有効な外部情報の収集と共有。
2024 結果	■開催について ・本年度は 2 回の委員会を開催となった。各委員の在籍地の問題もあり、全 2 回の開催については、いずれも ZOOM によるオンライン開催となった。 また、例年 3 回の開催を実施して来たが、本年度は支部制廃止等の不確定要素もあり、結果的に総務委員会の開催回数が減少した。 第一回総務委員会 2024 年 6 月 20 日（木） 17：30～18：40 第二回総務委員会 2025 年 3 月 7 日（金） 17：00～18：30 ■各回の主要議題 ・各回の主要議題については以下の通りとなった。 《第一回総務委員会》 ●総務委員会メンバーの確認 ●総務委員会の 2023 年度活動結果及び 2024 年度活動計画について ●総務委員会のスケジュールの確認・調整 ●その他各支部間の情報共有 《第二回総務委員会》 ●第一回議事録確認、 ●情報共有（総合運営会議、理事会） ●支部制廃止 ⇒ 本部一元管理への移行 ●会員増加策について意見交換 ●全国大会について報告および共有 ●学会キャッチコピー案検討

	■本年度活動のポイント ・本年度活動のポイントは以下の通りである。 ●総務委員会にて「学会員増加計画」を会員属性別（個人、学生、賛助）の計画案として作成し、またその運用提案の提言を行った。 ●会員獲得ツールとしてフライヤーを作成し提言を行った。 ●学会の新しいキャッチコピーの提案を行った。 ●総務委員会として各支部間の情報共有を行った。 委員会の特性を有効に機能させるために、学会全体を統括的に把握する必要があることから広く情報共有を図る事に注力し、その共有に時間を割きながら各支部の情報の質の共通化に努めた。 ■活動成果と問題点 ・本年度の活動成果と問題点については以下の通りである。 ●学会の命題となっている会員増加策を総務委員会として議論を重ね、計画案を策定し、学会に対して提言できた事は今後に繋がる成果と言える。一方で、即応性のある具体的な実行計画に繋がっていない点については今後に向けた積み残し課題となる。 ●各支部等の置かれている状況の違い、委員会メンバーの所属組織の属性によって学会活動の意義、そのプライオリティの違いは当然ながら存在しており、学会総体として考察していく必要性がある。
2025 計画	■2025 年度活動計画 ・主な活動計画として以下の四点を掲げたい。 ①本部一元管理への移行に伴い、従来の各支部間の情報把握が難しくなるため委員会を通じて各地域の情報共有を図っていく。 ②引き続き、会員獲得に向けた効果的な施策の検討を行っていく。 ③作成したフライヤー等の販促施策の検討など。 ④その他 FB 学会の活性化及び発展に有効な外部情報の収集と共有。 ⑤本部一元管理への移行に伴う総務委員会の機能性や役割の再構築

以上